

7月号 クラスだより



ひよこ組



7月のねらい

- ・保育者と一緒に気に入った玩具を見つけて、機嫌良く遊ぶ。
- ・水遊びや沐浴を楽しみながら、心地良く過ごす。

【水あそび？】

6月の下旬ごろから気温や体調を見つつ、テラスで水遊びを始めました。初めて見る水遊び用のマットやタライやおもちゃを見て「???」な表情のこどもたち。柵越しに見ているその表情がなんともかわいく、準備をしながらふふっと笑ってしまいます。「さあ水遊びするよー！」と柵を開けるも、「水遊び？」“何するの？”という表情。保育者が水を触ったりスプーンやカップで水をすくっているのを見て、少しずつ水に触れて遊ぶようになってきました。指先でチョンチョンと触る子もいれば、水をたたいたり混ぜたりして豪快に遊ぶ子もいます。お座りがまだの子は、ミルクの前後やお昼寝の前に沐浴槽でゆったりと沐浴をして汗を流し、心地良く過ごせるようにしています。お湯にプカ〜と浮くと、にっこりうっとりとても良い顔をして入っています。冷たい水や沐浴の気持ちよさを全身で感じ、気持ちを開放しながら、水って気持ちいいなと感じられるよう、遊び方やおもちゃなどを工夫して楽しんでいきたいと思っています。



りす組



7月のねらい

- ・「やって」「もう一回」「ちょうだい」など簡単な言葉や身振りでおもいを伝えようとする。
- ・水や氷、粘土、新聞など変化する素材に触れ感触を楽しむ。

【新聞いっぱい楽しいよ】

「今日は新聞ちぎりやろうかなあ」と新聞紙を用意すると、早速手にはしては大胆にビリビリちぎっていたり、そーっとビリビリしていたりしています。ちぎったものがいっぱいになったので保育者が「ガッガー」と言いながらかき集めてはつかみ取り「ジャッジャー」と箱の中に入れていけると一緒になって競うようにやり始めます。箱の中が新聞紙でいっぱいになり

「ゴミ収集車みたいだね〜」「ショベルカーみたい」と声をかけるとニッコリ笑って得意気です。まねっこも上手ですが、だんだん遊び方が「〇〇のつもり」になって楽しみ、遊びが広がっていきます。少しずつことばも出てきているので、ことばを使ってコミュニケーションをとりながら楽しんでいきたいと思っています。



うさぎ組



7月のねらい

- ・水や氷、色水などを使った遊びを保育者や友だちと楽しむ。
- ・はさみや糊を使った制作を楽しむ。

【見て、触って、楽しいね】

暑くなってきて、感触遊びがより楽しくなってきました。水、泥などひんやりとする遊びをダイナミックに楽しむこどもたち。いつも遊ぶ砂場に水を入れると大喜び！水たまりが出来ると、その中に裸足で入って、「ぴちゃぴちゃー！うわ！真っ黒になっちゃったー」と普段できない事を思いきり遊びにしたり、泥の中に手を入れて「つめたーい」、足を入れて「みてみて、足ないよ（くすくす）」と感触を楽しんだり、遊びを自分で発見しています。そんな姿を見ていると、「ちょっと泥はやだな〜」というお友だちも自然とやってみたくなり、一緒に裸足になって泥まみれになり、更に大盛り上がり！泥が付くのが気になっていたことも忘れて楽しんでいきます。これからは、いよいよ水遊び！うさぎ組のテラスで噴水やジョウロ、色水や氷など、水遊びを通して発見や体験を思いきり楽しみたいと思います。



ちゅうりっぷ組



7月のねらい

- ・プールや水遊びを保育者や友だちと一緒に思い切り楽しむ
- ・夏の生活の仕方を知り、必要なことを自分でしようとする

【泥、水遊び】

朝の会で「今日は晴れているね」と天気について話していると、こどもたちから「園庭で遊びたい」と声があがります。「あんず使ってごはん作りたい」「お水であそびたい」など理由はそれぞれですが、どのような遊びがしたいのか具体的に伝えてくれます。

前日雨が降り、水たまりがある日は特に「今日、園庭にしない？」と遊びたくてたまらない様子です。水たまりに入っていることを伝えると「えっいいの？」と目を輝かせ、裸足で思い切り飛び込む子もいれば、おそろおそろ慎重に入る子もいます。

「冷たくて気持ちいいよ」と入っているうちに、「あれ？こっちはあったかいよ、なんで？」と大発見！「温泉みたいだよ」とテラスに座り、並んで足を入れている姿は本当に足湯そのものです。「工事中です」とスコップを持ってきて穴を掘ってみたり、カップやお皿を持ってきて「コーヒー屋さんです」「チョコレート屋さんです」とお店屋さんになりきったりと楽しんでいます。泥や水と一緒にあんずや園庭に落ちてきた葉や生えている雑草などを使いながら遊んでいる姿もあります。最初は葉っぱなどをのせるだけが多かったのですが、この頃はちぎったり、顔を作ってみたり、混ぜたりといろいろな遊び方をしています。机の上に広げてパーティーや、マットの上に座ってピクニック…遊びがどんどん広がり、見ていて面白いです。これから夏本番！シャワーやプールも始まるので、存分に楽しんでいきたいと思います。





さくら組



7月のねらい

- ・夏の事象や活動に興味関心を持ち、夏ならではの遊びを思い切り楽しむ。
- ・自分の気持ちを伝え合い、関わりを深めながら遊ぶ楽しさを経験していく。

【夏野菜】

春に植えた夏野菜の苗。

水をあげ、葉っぱが大きくなったり、実が付き少しずつ大きく育っていくことを毎日よく観察しているこどもたちです。

大根の間引きでは、とても細いけれども“大根”“になっていく途中のものを見て「うわあ！だいこんになっているよ！」と感動している子もいました。間引いた葉っぱは、フライパンで炒めて給食で食べました。フライパンに醤油を垂らすと「ジュジュツ」という音とともにおいしそうなおいもして、小さな小さなライブキッチンのようにこどもたちから歓声があがりました。味も好評でしたよ。

収穫第一弾は「キュウリ」。休み明けに驚くほど大きくなっていきゅうりに大盛り上がり。収穫して触てみるとチクチクして痛い！「ぼく知ってる！このトゲを取ってから食べるんだよ！」と謎のマイ知識を“ドヤ顔”で伝えにくる子もいました。「知ってる自分」「できる自分」アピールのこどもらしさがかわいいです。

トマトも収穫しました。去年の美味しい思い出を思い起こし「ピザで食べたーい！！」とのリクエストが多いです。

目の前で実が大きくなったり色づいていく変化は毎日の楽しみです。大きくなっていくことを身近で見て感じ自分たちで育てた野菜。これからみんなで楽しく美味しく食べていきたいと思ひます。



もみじ組



7月のねらい

- ・水遊びやプールなどの夏ならではの遊びを思い切り楽しむ。
- ・お泊まり会を通し、仲間と協力してやり遂げた喜びを味わう。

【みんなできめたい！何度も重ねたもみじ会議】

日に日に暑さが厳しくなっている中、朝の集まりでは『今日は暑くなるんだよ！熱中症気を付けないと！お水飲まないと！』とこどもたちも季節の変化を身体で感じているようです。『プールいつ始まるの～？』とプールが楽しみで仕方ありません。楽しさと同時に、水を使った遊びは気分が開放的になり危険と隣合わせであることもしっかり教え伝え、身に付けられるようにしていきたいと思ひます。

そして今月は待ちに待った＜お泊り会＞があります。もみじ会議を何度も重ねてきましたが「アイス食べる」「花火する」とワクワクがとまらない子もいれば、『保育園にお泊りするの不安…。やっぱりママ・パパがいいって泣いちゃうかも…。』と、まだ不安な気持ちのこどももいます。お泊り会の内容を『もみじ組みんなでお泊り会をするからみんなで決めたい！』と話し合うごとに、どちらのこどもたちもお泊り会に向けてのおもいで胸がいっぱいになってきている様です。

夜ごはんはカレーをみんなでつくともみじ会議で決めましたが…給食にはカレーだけでなく、スープやサラダが付いてくる！調理さんには何をリクエストしよう？朝ごはんは？パンにしようか、ごはんにしようか？朝はジュースを飲む？それとも牛乳？と、沢山のことを決めるためにみんなで沢山の会議を重ねてきました。本当はごはんがよかったけど…みんなで食べられるならパンケーキでも良いかも！と譲り合う場面もありました。

翌朝のさようならの時間には『みんなでお泊り会できてよかったね！』と自信と喜び、楽しい思い出とともにお家に帰れるようお泊り会をこどもたちと一緒に作りあげていきたいと思ひます。

